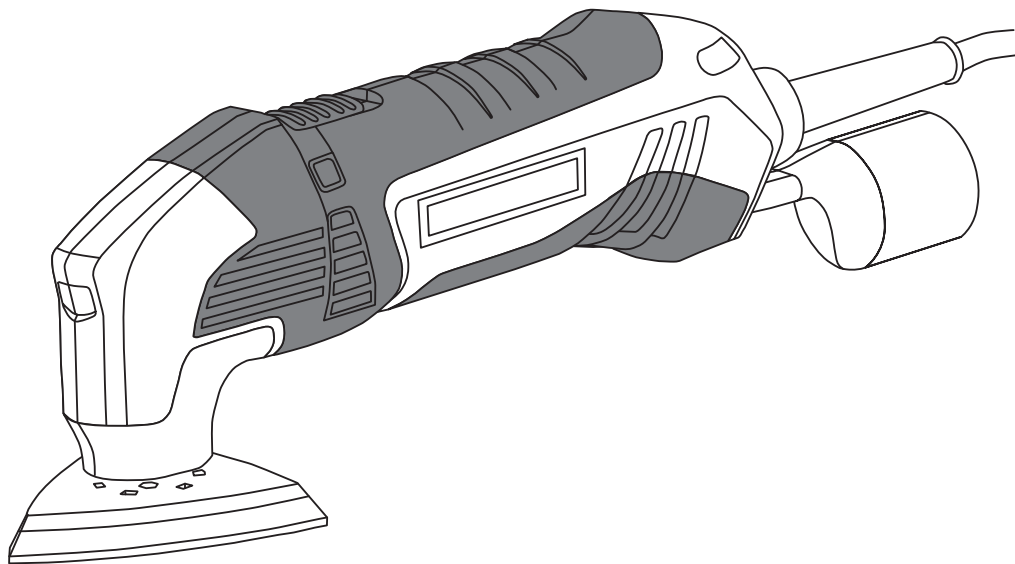




コード式マルチツール

SMT-200AC

取扱説明書



- この度は、コード式マルチツールSMT-200ACをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用下さい。その後、大切に保管して下さい。

目 次

- 仕様 2
- 安全上のご注意
 - 警告表示・注意表示について 2
 - 電動工具全般の安全上のご注意 2
 - コード式マルチツールご使用上のご注意 5
- 製品について
 - 使用用途 6
 - 各部の名称 6
 - 標準付属品 6
- 使い方
 - 操作方法 7
 - アクセサリの取り付け、取り外し 8
 - 各種アクセサリについて 8
 - 作業方法 10~11
 - ・切断作業 10
 - ・研磨作業 11
 - ・剥がし作業 11
- 故障と修理
 - 故障内容と対処方法 12
 - 修理について 12
- 保守・点検
 - お手入れ方法 12
 - 保管方法 12
- 分解図・部品表 13
- 保証書 15

仕 様

品番	SMT-200AC	定格使用時間	30分
電源	100V 50/60Hz	本体質量	約1.2kg (電源コード含む)
消費電力	200W	電源コード長	約2m
電流	2.2A	二重絶縁構造	
振動数	10,000~18,000min ⁻¹	LED作業灯	
振動角度	±1.4°	通電ランプ	
電子無段変速	ダイヤル調整		

安全上のご注意

⚠警告 安全確保のために

- 安全に正しくご使用いただくために、すべての取扱説明書をよくお読みいただき、安全にお使いください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」のすべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- 火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示・注意表示について

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生ずる被害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


⚠警告 この表示の欄は、「使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意 この表示の欄は、「使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容です。**⚠注意**に記載された事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。


注 この表示の欄は、製品の据付、操作、メンテナンスに関する重要な注意事項です。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

絵表示について


●お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。




 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。





電動工具全般の安全上のご注意

⚠警告














■作業場について

-  作業場はいつもきれいに明るく保ってください。
- ちらかった場所や作業台は事故の原因となります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所や作業台は事故の原因となります。







-  作業場の周囲状況も考慮してください。
- 爆発を誘引することがある可燃性の液体、ガスや粉じんのある所では使用しないでください。電動工具はこれらを発火させることがある火花を発生します。
- 電動工具使用中は、作業員以外、特に子供を近づけないでください。注意が散漫になって、操作に集中できなくなることがあります。また、作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。





-  騒音防止規制について
- 騒音に関しましては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

■電気に関する安全事項

		電源は正しく接続してください。感電の危険が低減されます。 ●電源コンセントは電源プラグに合致するものを使用してください。 ●電源プラグは改造しないでください。 ●アダプタプラグを併用する場合は、正しく接地(アース)してください。
		感電に注意してください。 ●電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠) ●電動工具は、雨中で使用したり、濡った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
		コードを乱暴に扱わないでください。感電の危険が増大します。 ●コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。 ●コードを熱、油、角のこがったところや動くものに近づけないでください。 ●重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
		屋外使用に合った延長コードを使用してください。感電の危険が低減されます。 ●屋外で延長コードを使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
		アース機構(アースクリップ、アース端子ねじ等)を有する電動工具は、必ず接地(アース)してください。 ●接地をしないと故障や漏電の時、感電の原因になります。 ●接地は、プラグの横から出ているアースクリップや本体のアース端子ねじにアース線を接続してください。 ●テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップ、アース端子ねじと工具本体の金属外郭部間の導通を確認してください。 ●アース棒やアース板を地中に埋め込みアース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要です。その最寄りの電気工事に相談してください。 ●接地と共に感電防止用漏電遮断器の設置された電源に、接続されることをお勧めします。 ●漏電遮断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。 労働安全衛生規則 第333条・第334条 電気設備の技術基準 第18条・第28条・第41条
		アース線をガス管に接続しないでください。 ●爆発のおそれがあります。 アース機構を有する電動工具に延長コードを使用する時は、アース線を備えた3芯コードを使用してください。 ●アース線のない2芯コードの使用は、感電の原因になります。
		
		二重絶縁構造 ●このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですので接地(アース)する必要はありません。

■人的安全性



		油断しないで十分注意して作業を行ってください。一瞬の不注意で深刻な人的障害をもたらすことがあります。 ●電動工具を使用する場合は、自分が何をしているか、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して、常識をたがらせて慎重に作業してください。 ●疲れていたり、アルコールや薬を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。
		安全保護具を使用してください。 ●作業時は保護メガネを着用してください。 ●粉じんの多い作業では防じんマスクを着用してください。 ●騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。 ●屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。 ●また、必要に応じて、滑り防止安全靴、ヘルメットなど必要な安全保護具を使用してください。
		不用意な始動は避けてください。 ●電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。 ●電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。 ●スイッチがオンになった電動工具のプラグを差し込むと、不意に回りますので危険です。
		調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。人的傷害をもたらすおそれがあります。 ●電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外しであることを確認してください。
		材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。 ●加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(加工する材料を動かす製品は除く)

		無理な姿勢で作業をしないでください。 ●常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
		きちんとした服装で作業してください。 ●だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。 ●長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。 ●髪、服及び手袋などを回転部に近づけないでください。
		集じん装置が接続できるものは接続してください。粉じんを減少させることができます。 ●集じん装置が接続できる場合は、装置を確実に接続し、正しく使用してください。

■工具の使用と手入れ

		無理して使用しないでください。 ●用途に合った正しい電動工具を使用してください。異なる用途に無理に使用しないでください。 ●安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。 ●小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
		●スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。危険ですので、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
		次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 ●可動部分などの位置調整を行う場合。 ●刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。 ●使用しない、または修理する場合。 ●その他危険が予想される場合。
		使用しない場合は、きちんと保管してください。子供や不慣れな者が使用すると危険です。 ●乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。
		損傷した部品がないか点検してください。整備不良は事故の原因になります。 ●使用前に、安全カバーやその他の部品に損傷が無いか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。 ●可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。 ●破損した安全カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
		電動工具は、注意深く手入れをしてください。 ●安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。 ●握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。 ●注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。 ●電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。 ●延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
		正しい付属品やアタッチメントを使用してください。 ●取扱説明書及びカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やケガの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
		使用環境温度について ●25℃での使用を前提としています。なお、時折35℃になることも想定しています。

■整備・修理

		電動工具の修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。 ●修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しただけでなく事故やケガの原因となります。修理は、お買い求めの販売店にお申し付けください。 ●電源コードが破損した場合、交換には専門知識が必要ですので、販売店にお申し付けください。 ●この製品は、該当する安全規格に適合しているため、改造しないでください。
		分解禁止

コード式マルチツールで使用上のご注意

■使用電源に関して

- 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
- 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、ケガの原因になります。

⚠警告

■作業の準備に関して

- 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
- 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

点検・確認

■研磨・切断作業に関して

- 使用中は、本体を確実に保持してください。
- 確実に保持していないと、本体が振れ、ケガの原因になります。
- 使用中は、工具類(鋸刃など)に手や顔などを近づけないでください。
- ケガの原因になります。
- 金属の切断や研磨をしますと火花が発生することがあります。引火や爆発の危険性がある場所では絶対に使用しないでください。
- 火災の原因になります。
- 金属の切断や研磨をおこなう際は、吸塵機能を併用しないでください。
- 爆発や火災の原因になります。

点検・修理に関して

- 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
- そのまま使用していると、ケガの原因になります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類(鋸刃など)や本体などに破損や亀裂変形がないことをよく点検してください。
- 破損や亀裂、変形があると、ケガの原因になります。

⚠注意

- 刃物類(鋸刃など)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 確実にしないと、外れたり、ケガの原因になります。
- 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
- 強い反発力が生じ、ケガの原因になります。
- 先端工具にヒビや割れなどの異常がないことを確認してください。
- 鋸刃が破損し、ケガの原因になります。
- 本体を万力などで、保持した使い方はしないでください。
- 不意の接触などで、ケガの原因になります。

- 使用中は車手などを巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- 回転部に巻き込まれ、ケガの原因になります。

- 作業直後の先端工具や切り粉などは高温になっているので、触れないでください。
- やけどの原因になります。

- 作業前に、人のいない方向に先端工具を向けて空転させ、本体の振動や先端工具の面振れなどの異常がないことを確認してください。
- 異常があるとケガの原因になります。

- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください
- 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

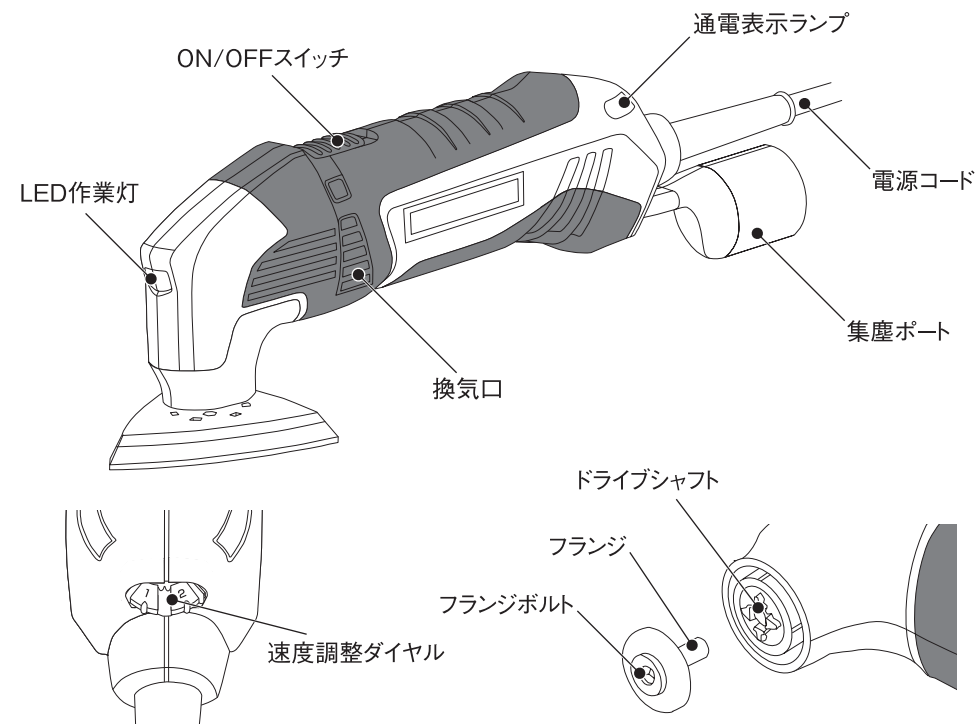
- 回転させたま、台や床などに放置しないでください。
- 異常があるとケガの原因になります。

製品について

使用用途

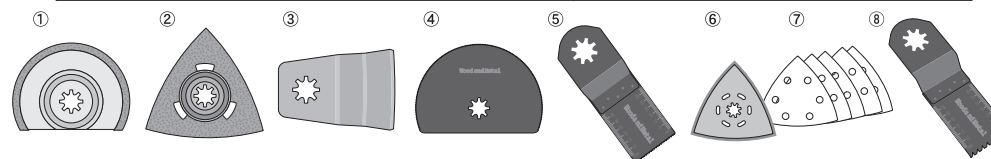
- 木材、プラスチック、石工ボード、非鉄金属の切断
- 木材、プラスチック、非鉄金属の研磨
- 壁や床などに付着した、クロスやボンドなどの剥離

各部の名称



標準付属品

品名	品番	用途
① 超硬グリッドカッティングソー(半円)	SMT-CAB85	タイル目地、レンガ、ブロック、モルタルの切断
② 超硬グリッドサンディングソー(三角)	SMT-CAB77	石工ボード・レンガ・モルタル・硬質ボンド・木材などの荒削り
③ スクレーパーブレード	SMT-SPB50	塗装、ニス、ボンド等のはがし、フロア材等の剥離
④ HSS鋼カッティングソー(半円)	SMT-HSB85	非鉄金属薄板の切断、木材のきわ切断
⑤ HSS鋼カッティングソー(ストレート)(金属用)	SMT-HSB33	非鉄金属の切断
⑥ サンディングパッド(三角)	SMT-SPD77	木材、非鉄金属の研磨作業(サンディングペーパー取付)
⑦ サンディングペーパー(三角)	SMT-SP77	木材、非鉄金属の研磨作業(サンディングパッド取付)
⑧ HSS鋼カッティングソー(ストレート)(木工用)	SMT-HSB33WP	木材、プラスチック、石工ボードの切断・切り抜き

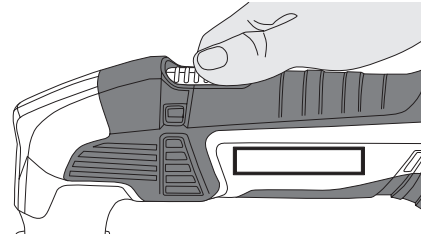


使い方

操作方法

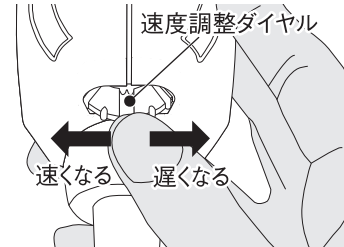
スイッチ操作

- スイッチを前方に押すと作動します。
- スイッチを後方に押し戻すと停止します。



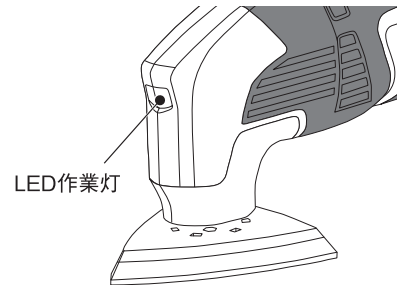
速度調整ダイヤル

- 無段変速機能は切断、研磨、剥がしなど各種作業に適した速度に調整ができ、本機の性能を十分に発揮させることができます。また、アクセサリーの消耗を抑える事にも有効です。低回転から作業を始めて、各種作業に適した速度に調整してご使用下さい。
- ダイヤル“1”は最も速度が遅く、ダイヤル“6”が最も速度が速くなります。



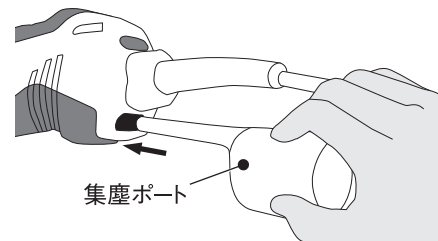
LED作業灯

- 本機の前方にありますLED作業灯は、本体スイッチのON/OFFに連動して点灯/消灯します。
- LED作業灯により薄暗い場所での作業でも材料表面の視認性を高め、作業しやすくなります。



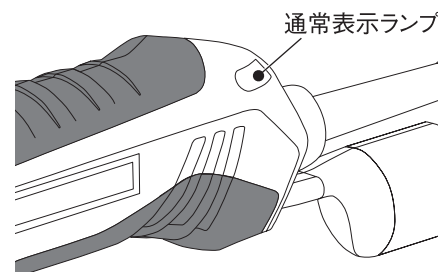
集塵ポート

- 集塵ポートを本体後部に差し込むことで、集塵機との接続ができます。
- 集塵ポートの差込部の寸法は外径約37mm×内径約32mmです。



通電表示ランプ

- 本機の後方には緑色に点灯する通電表示ランプがあります。本機が電源に接続されると、緑に点灯します。

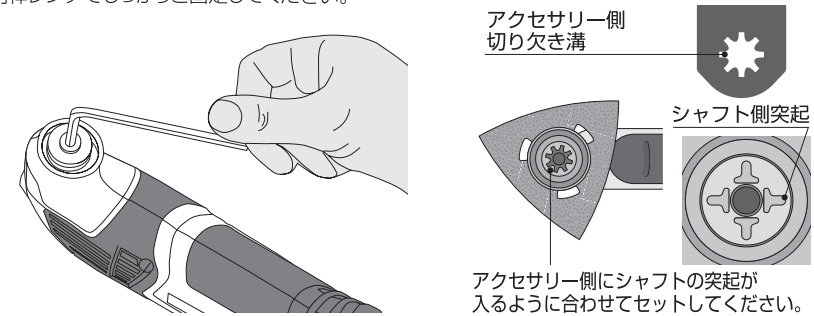


アクセサリーの取り付け、取り外し

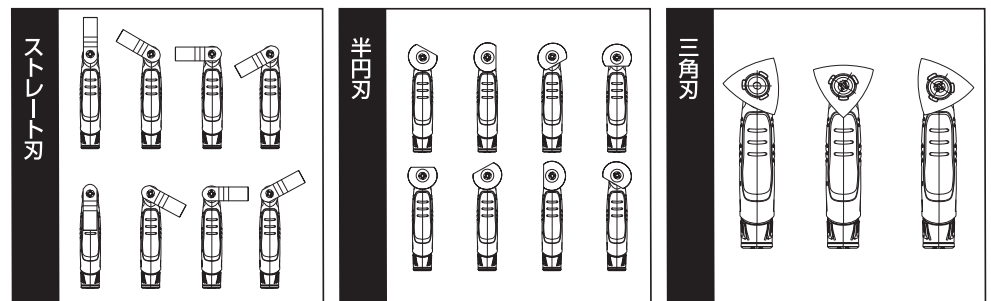
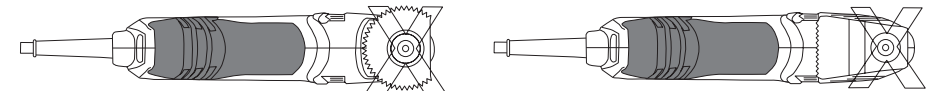


アクセサリーの取り付け、取り外しの際は必ず、本機のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。

1. 付属の六角棒レンチ (5mm) でドライブシャフト中央のフランジボルトを反時計まわりに回してゆるめてフランジとフランジボルトを取り外してください。
2. シャフト中央のメネジの中やシャフト回りが粉塵等で汚れていないか確認してください。汚れていれば清掃してください。
3. ドライブシャフト側の4つの突起に、アクセサリー側の切り欠き溝を合わせて、アクセサリーをドライブシャフトにセットしてください。
4. アクセサリーは作業に合わせて取り付け角度が変わります。図のように刃の種類によって0~330°まで45°きざみに調整が可能です。
5. アクセサリーがずれないように保持しながら、フランジを取り付けてフランジボルトを時計回りにネジ込み、六角棒レンチでしっかりと固定してください。



付属のアクセサリーの内、切断用の刃については下の図のように刃部が本体側にならないように取り付けてください。



各種アクセサリーについて



- 作業中は手袋を着用してください。
- 摩耗した鋸刃は使用しないでください。
- 刃部は鋭利ですから直接触れないでください。
- 刃部を本体後方に向けて取り付けしないでください。
- 刃の交換の際は必ず本体のスイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

サンディングペーパー

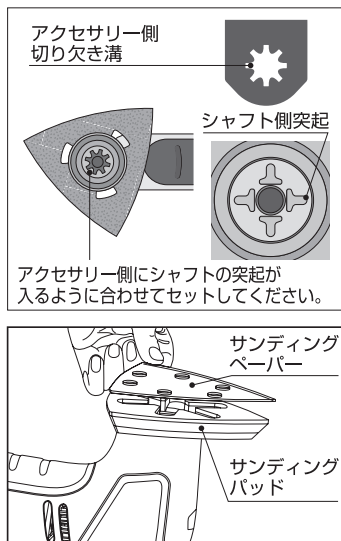
用途/木・金属の表面磨き、塗装・サビ落とし

取り付け、取り外し

1. P8の“アクセサリの取り付け/取り外し”の方法に従ってサンディングパッドをマルチツール本体に取り付けてください。
2. サンディングパッドの集塵用穴に、サンディングペーパーの集塵用穴を合わせて、パッド面にペーパーをしっかり押し付け取り付けてください。

使い方

- サンディングペーパーは振動を利用して材料の表面を磨きます。
- ペーパー面を材料に対して適度な荷重で、均一に押し付けて作業を行ってください。
- ペーパー面を材料に対して過度に押し付け振動数が減りますと作業効率が低下し、本機に無理な負担がかかりますのでおやめください。
- ペーパーの角や端の部分を使って細かい部分やコーナー部奥まった場所の研磨作業ができます。
- ペーパー面の一部が極端に消耗したら、一旦ペーパーをパッド面からはがし、120度回転させてから再度、パッド面に貼り付けてください。
- 1カ所で集中的に研磨作業を続けると、しだいにサンディングペーパーが熱を持ちます。時々材料からペーパーを離して、ペーパーを冷すようにしてください。



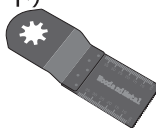
HSS鋼カッタングソー (半円) (SMT-HSB85)

用途/木材、プラスチック、非鉄金属、1mm以下の薄鉄板、石工ボードなどの切断、際切断



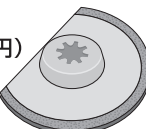
HSS鋼カッタングソー (ストレート) (SMT-HSB33)

用途/木材、プラスチック、非鉄金属、石工ボードなどの切断、切り抜き切断



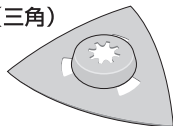
超硬グリッドカッタングソー (半円) (SMT-CAB85)

用途/タイル周りの目地、石工、モルタル、レンガ、ブロックの切断筋付け



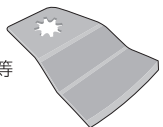
超硬グリッドサンディングソー (三角) (SMT-CAB77)

用途/接着剤、ブロック、レンガ、木材の荒削り



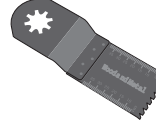
スクレーパーブレード (SMT-SPB50)

用途/接着剤、各種フロア材、クロス等のはがし



HSS鋼カッタングソー (ストレート) (SMT-HSB33WP)

用途/木材、プラスチック、石工ボードなど的高速切断、切り抜き切断



切断作業

- 本製品は、先端に取り付けた鋸刃を左右に細かく振動させて切断作業を行うものです。従いまして、刃物を材料に強く押し付けて振動数が少なくなりますと切断ができないばかりでなく、材料に接触している部分の刃だけが極端に摩耗してしまいます。
- よい切断方法は、刃物を材料に軽く当てて、振動が最大限発揮できるようにすることです。刃物が切り進むペースに合わせて少しずつ本機を押し進めてください。

研磨作業

- 本製品は、先端に取り付けた研磨刃を左右に細かく振動させて研磨作業を行うものです。従いまして、刃物を材料に強く押し付けて振動数が少なくなりますと研磨作業の効率が下がるばかりでなく、材料に接触している部分だけが極端に摩耗してしまいます。
- よい切断方法は、刃物を材料に軽く当てて、振動が最大限発揮できるようにすることです。

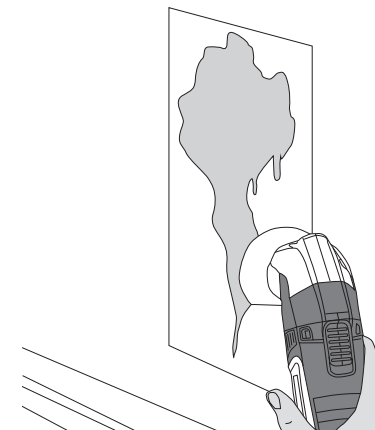
作業方法



長時間使用した機体の、前方にあるギアボックス部は大変熱くなっていますので絶対に手を触れないでください。

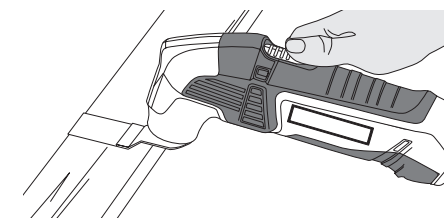
切断作業 HSS鋼カッタングソー半円

- 必要に応じて材料をクランプなどで固定してください。
- 材料表面の切断する箇所に線を引いてください。
- 鋸刃を材料のシミ線部に対して、90度に当ててください。
- 機体のスイッチを入れて適度な荷重でシミ線に沿って切り進んでください。



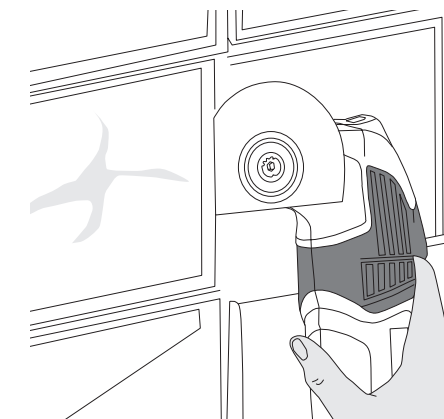
切断作業 HSS鋼カッタングソーストレート

- 必要に応じて材料をクランプなどで固定してください。
- 材料表面の切断する箇所に線を引いてください。
- 鋸の刃先を材料のシミ線部に対して、平行に当ててください。
- 機体のスイッチを入れて適度な荷重で鋸刃を押しつけ、好みの深さまで切り進んでください。



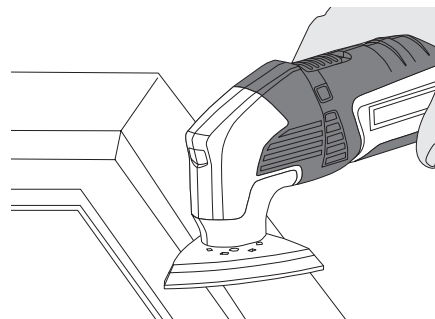
タイル目地の切断 超硬グリッドカッタングソー半円

- 材料表面の切断する箇所に線を引いてください。
- 鋸刃を材料のシミ線部分に対して、90度に当ててください。
- 機体のスイッチを入れて適度な荷重でシミ線に沿って切り込みをいれてください。
- 切れ込み部分からチゼルなどの工具を使って、タイルを剥がしてください。



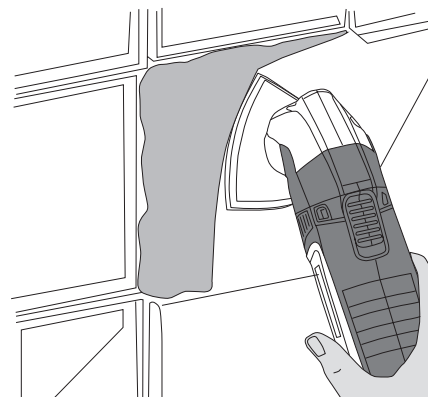
研磨作業 サンディングペーパー

- 研磨量と仕上り面の程度はペーパーの粒度や材料表面の状態によって変わります。
- ペーパー全面に均一に押し付けると、ペーパーが長持ちします。
- ペーパーを強く押し付けても研磨量は増えません。むしろペーパーの寿命を短くし、本機に余計な負担がかかります。
- 材料のコーナー部分や細かいところは、ペーパーの角や端部を使って研磨してください。
- ペーパーの部分を局部的に使用しますと、その部分が熱を持ちますので、時々材料から離して冷ますように注意してください。
- 金属を磨いた後のペーパーを、他の種類の金属に使用しないでください。



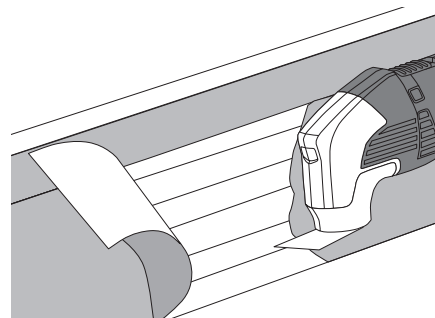
タイル下地の研磨 超硬グリッドカッティングソー三角

- 研磨する材料の表面に対して刃の表面を平行に当ててください。
- スイッチを入れて、適度な荷重で材料の表面を研磨してください。
- 硬質ボンドやモルタルなどを取り除くことができます。



剥がし作業 スクレーパーブレード

- 刃先が材料に対して出来るだけ平行になるように機体の保持角度を調整してください。(20度以下)
- スイッチを入れて、適度な荷重で機体を押し進めてください。強く押し付け過ぎたり、材料に対して機体の角度がきつくなりますと、剥がす対象物の下にある部材を傷つけるおそれがあります。
- カーペットの切断、除去をするにはまず刃先をカーペット材に対して垂直に当てて切断します。その後、カーペットと母材との間に刃先を差し込んで、接着剤や残留物を取り除いてください。



故障と修理

故障内容と対処方法

使用中に機械の調子が悪かったり、異常を感じましたらすぐに機体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、以下の点をご確認ください。

1. 「取扱説明書」を読み直して、使用方法に誤りがないか。
2. 下記の代表的な症状が当てはまるか確かめる。

症 状	原 因	対処方法
<ul style="list-style-type: none"> ● “スイッチ”をONにしても動かない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントから抜けている。 ● コード内断線。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 電源コード交換。
<ul style="list-style-type: none"> ● モーター焼損 	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気口に粉塵や異物が侵入し、換気不足。 ● 作業中、換気口を手で覆っている。 ● 材料に対してアクセサリーを押し付けすぎ。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気口清掃。 ● モーター交換。
<ul style="list-style-type: none"> ● 切断できない ● 研磨できない 	<ul style="list-style-type: none"> ● アクセサリーの消耗。 ● 材料に対してアクセサリーを押し付け過ぎ。 ● 材料、作業に対して不適当なアクセサリーを使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しいアクセサリーに交換。 ● 材料にアクセサリーを軽く押し当てて、作業に応じて押し進める。 ● アクセサリーの交換。

修理について

取扱説明書を読んでもご不明な点がございましたら、お買い求めになられた販売店か、取扱説明書にあります弊社各拠点までお尋ねください。

修理につきましては、取扱説明書に付属の保証書に必要事項をご記入のうえ、お買い求めいただきました販売店にご用命ください。その際は故障した際の状況(使用状況、使用時間など)を簡単に付け加えて修理をご依頼願います。

保守・点検



警告

清掃、点検の際は必ず、本機のスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて作業してください。

お手入れ方法

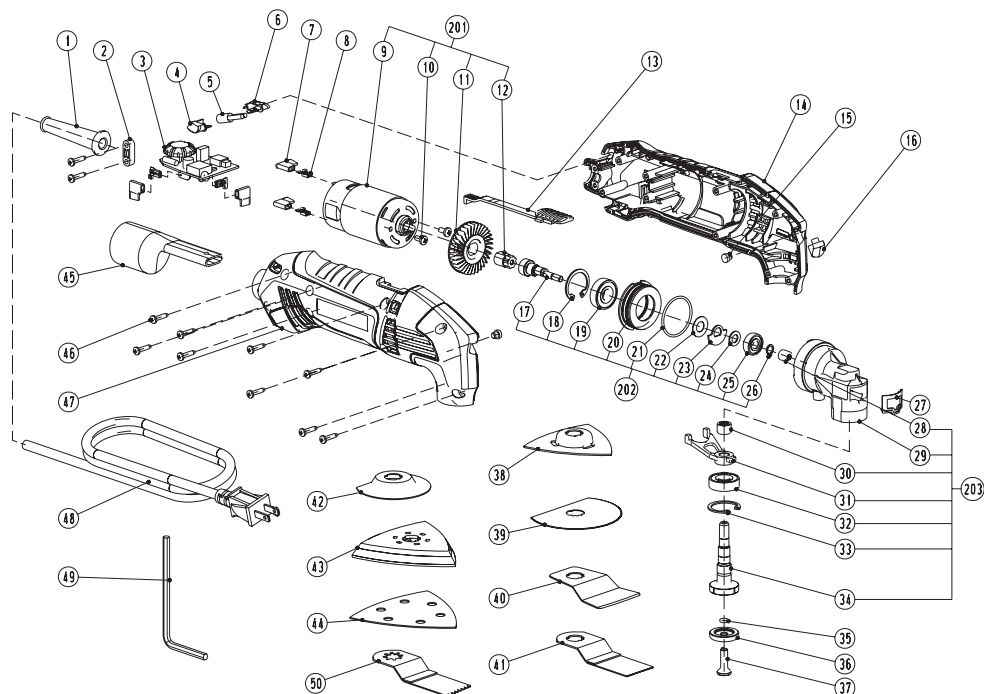
- 本体のアクセサリー取り付け部、換気口に付着した粉塵、ゴミ、異物を取り除いてください。
- 乾いた柔らかい布で本体の汚れを拭き取ってください。

注: ベンジンなどの溶剤を使わないでください。本体樹脂部分が変色や損傷するおそれがあります。

保管方法

- 本子供の手が届くところや鍵のかからない場所には保管しないでください。
- 雨が侵入したり、湿気の多い場所には保管しないでください。
- 直射日光が当たる場所や車中など高温になる場所に保管しないでください。

分解図・部品表



部品表番号	部品番号	品名	数量	部品表番号	部品番号	品名	数量
1	3121045000	コードカバー	1	25	5700205000	ボールベアリング	1
2	3120234000	コードクランプ	1	26	5660144000	スナップリング(軸用)	1
3	4890690000	PCB Ass'y	1	27	3125185000	ダストカバー	1
4	3125549000	ライトカバー(右)	1	203	2823034000	ドライブハウジングAss'y	1
5	4540017000	通電ランプ	1	28	5700022000	ニードルベアリング	1
6	3125548000	ライトカバー(左)	1	29	3421144000	ドライブハウジング	1
7	4930008000	端子カバー	4	30	5700053000	ニードルベアリング	1
8	4930038000	スリーブ端子	4	31	3421179000	レバー	1
201	2823032000	モーターAss'y	1	32	5700048000	ボールベアリング	1
9	2730165000	モーター	1	33	5660020000	スナップリング(穴用)	1
10	5620038000	ネジ	2	34	3551577000	スピンドル	1
11	3125477000	ファン	1	35	5690018000	Oリング	1
12	3402451000	コネクタ	1	36	5650300000	ワッシャー	1
13	3125478000	スイッチバー	1	37	5620445000	ネジ	1
14	3321074000	ハウジング(左)	1	38	3321331000	サンディングパッド(三角)SMT-SPD77	1
15	3121003000	ラバーインサート	2	39	3810542002	超硬グリッドサンディングソー(三角)SMT-CAB77	1
16	3125531000	LEDカバー	1	40	3810540000	スクレーパーブレードSMT-SPB50	1
202	2823033000	シャフトAss'y	1	41	3810563000	HSS鋼カッティングソー(半円)SMT-HST85	1
17	3551619000	偏心軸	1	42	3810562000	超硬グリッドサンディングソー(半円)SMT-CAB85	1
18	5660020000	スナップリング(穴用)	1	43	3810537000	HSS鋼カッティングソー(ストレート)SMT-HSB33	1
19	5700048000	ボールベアリング	1	44	2820442000	サンディングペーパー(三角)SMT-SP77#60,120,240	1
20	3551459000	ベアリングサポート	1	45	3124550000	集塵ポート	1
21	5690180000	Oリング	1	46	5610024000	ネジ	11
22	5650216000	平ワッシャー	1	47	3321075000	ハウジング(右)	1
23	3704682000	カウンターウェイト	1	48	4810002000	電源コード	1
24	3700352000	ワッシャー	1	49	5680169000	六角棒レンチ5mm	1
				50		HSS鋼カッティングソー(ストレート)SMT-HSB33WP	1

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	コード式マルチツール SMT-200AC		お買い上げ日		保証期間
			平成	年 月	1年
お客様	ご住所	〒			
	ご芳名				
	電話				
販売	住所 店名				

※上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1、保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (ニ) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。

2、本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談下さい。

3、本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存して下さい。

4、本書は日本国内においてのみ有効です。

総発売元



藤原産業株式会社

情報サービスセンター	〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1	Tel.0794-86-8200(代) Fax.0794-83-5160
東京支店	〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目19-9	Tel.048-268-3939(代) Fax.048-268-9191
九州営業所	〒841-0054 佐賀県鳥栖市蔵上町339-6	Tel.0942-81-2307(代) Fax.0942-81-2308
札幌営業所	〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目2-1山忠ビル	Tel.011-841-6007(代) Fax.011-841-7139
仙台営業所	〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在字東通り44-1	Tel.022-287-5739(代) Fax.022-287-5766
中部営業所	〒471-0861 愛知県豊田市八幡町3-4	Tel.0565-34-3339(代) Fax.0565-36-1550
広島営業所	〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目25-11	Tel.082-875-7211(代) Fax.082-850-0311